

I 法人機関

理事会

1. 構成員

[理事長] 日野原重明

[理事] 井部俊子、福井次矢、助川尚子、岡堂哲雄、青木康子、内田卿子、山口喜義、長 清子（9月より鈴木典比古）、小島操子、鴨下重彦、細谷亮太、上田憲明

[監事] 岩井郁子、吉羽真治

2. 役割・職務

- 1) 理事・監事の定数、選任、任期、補充、解任および退任については寄附行為第5条から第10条に規定している。
- 2) 理事長の職務については、同第11条に規定
- 3) 監事の職務については、同第14条に規定
- 4) 理事会については、同第15条に規定

3. 活動内容

下記のとおり3回の理事会を開催した。

- 1) 2010年5月28日（金）コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル

理事12名出席（うち2名委任状出席）、欠席1名、監事1名出席、1名欠席

決議事項

①2009年度決算案 ②同決算の監査報告 ③2010年度入学生の学納金 ④学則変更 ⑤規程の制定および改正 ⑥理事・監事・評議員の選任 ⑦修士課程・遺伝看護学専攻分野の設置 ⑧特任教授の任用

- 2) 2010年9月30日（木）コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル

理事13名出席（うち5名委任状出席）、監事2名出席

決議事項

①大学院学則改訂（教育課程改訂） ②規程改訂・制定 ③寄付募集 ④特任教授の任用期間 ⑤事務局長の定年延長 ⑥理事の選任 ⑦理事長選任 ⑧外部常任理事および理事長代行者の決定

- 3) 2011年2月25日（金）コートヤード・マリオット

銀座東武ホテル

理事12名出席（うち3名委任状出席）、監事2名出席
決議事項

①2011年度学費 ②学則および大学院学則変更 ③2011年度事業計画・予算案 ④退職金規程の改定 ⑤評議員の選任 ⑥聖路加看護学園サポーター制度の発足について

4. 課題

私立学校法改正により、学校法人の経営、管理運営を理事会が実質的に担うことが求められている。これを支えるには法人事務局体制の整備が必要となる。しかし、本法人は、小規模なため、財政的理由で大学教育研究に最低必要な職員しか配置できていない。法人事務局も兼務で担当している。学校法人としての長期計画、企画部門を担う職員体制の脆弱性克服が課題である。

常任理事会

1. 構成員

[理事長] 日野原重明

[理事] 井部俊子、小島操子、山口喜義

[監事] 岩井郁子、吉羽真治

2. 役割・職務

- 1) 常任理事会規程第1条（総則）において、以下のとおり規定されている。

常任理事会は、理事会の委任に基づき経営の基本方針、全般的業務執行方針、並びに重要な業務の計画・実施に関し協議し、理事会で付議する事項を除き審議し決定する。

付議事項については、同規則別表1に定められている。

1. 寄附行為で理事会、評議員会に付議することが明記されている事項についてその方針、原案等。主なものとしては、(1)予算及び決算の編成 (2)借入金 (3)学園の基本財産の変動 (4)寄附行為の変更及び重要な諸規則の制定改廃 (5)その他
2. 学納金
3. 中長期計画の策定・変更等
4. 重要な組織・機構の変更、重要な人事異動

5. 重要な施設設備の取得ならびに変更・利用
6. 重要な実習施設の契約・利用
7. 重要な契約の締結、重要な対外交渉対策等
8. 経営に影響を及ぼす紛争、訴訟等
9. 重要な労働協定の締結・改廃
10. 理事長名、学長名による賞罰
11. 理事会から常任理事会に特に審議を委譲されたこと
12. その他理事長が必要と認めた事項

3. 活動内容

1) 第20回 2010年5月20日(木)

出席者 日野原重明、小島操子、山口喜義、各常任理事、菱沼典子(井部俊子常任理事の代理)、
常任監事岩井郁子
欠席者 常任監事吉羽真治

①2009年度決算案 ②2009年度決算の監査報告
③2011年度入学生の学納金 ④学則変更 ⑤規定の制定 ⑥理事・監事・評議員の選任 以上について審議し承認された。

2) 第21回 2010年9月22日(水)

出席者 日野原重明、小島操子、井部俊子、山口喜義各常任理事、常任監事岩井郁子

①大学院学則改訂(教育課程改訂) ②規程制定・改訂(研究センター規程、認定看護管理者講習運営委員会規程改訂、実習室委員会規程制定) ③寄付募集 ④特任教授の任用期間 ⑤事務局長の定年延長 ⑥理事の選任 ⑦理事長選任 以上について審議し承認された。

3) 第22回 2011年2月18日(金)

出席者 日野原重明、小島操子、井部俊子、山口喜義各常任理事、岩井郁子常任監事
欠席者 吉羽真治常任監事

①2011年度学費 ②学則および大学院学則変更
③2011年度事業計画・予算案について ④退職金規定の改正について ⑤評議員の選任 ⑥. 聖路加看護学園サポーター制度 以上について審議し承認された。

4. 課題

常任理事会 学内常任理事会メンバーである理事長、学長、財務理事(事務局長)は毎週打ち合わせを行って

おり、日常的な業務執行体制は順調に行われているが、学外常任理事を含めた正規常任理事会の開催回数が若干少ないことが課題である。

評議員会

1. 構成員

[議長] 井部俊子

[評議員] 日野原重明、助川尚子(2月より田代順子)、菱沼典子、白木和夫、堀内成子、山口喜義、上田憲明、内田卿子、渡部尚子、鶴田恵子、青木康子、深田清香、長濱晴子、岩間節子、小松美穂子、鴨下重彦、深瀬須加子、押見輝男、林田憲明(2月より小松康宏)、若井恒雄、船本弘毅、岡堂哲雄、櫻井健司、江尻美穂子、石川陵一、佐藤エキ子、熊谷三樹雄 以上28名

[監事] 岩井郁子、吉羽真治 以上2名

2. 役割・職務

- (1) 評議員会の定数、会議の運営については寄附行為第18条に規定
- (2) 評議員会への諮問事項については、同第20条に規定
- (3) 評議員会の意見具申等については、同第21条に規定
- (4) 評議員の選出については、同第22条に規定
- (5) 評議員の任期については、同第23条に規定
- (6) 評議員の解任及び退任については、同第24条に規定

3. 活動内容

下記のとおり3回の評議員会を開催した。

- (1) 2010年5月28日(金) コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

評議員28名出席(うち4名委任状出席)、監事1名出席、1名欠席

決議事項

①2009年度決算案 ②同決算の監査報告 ③2011年度入学生の学納金 ④学則変更 ⑤規程の制定および改正 ⑥理事・監事・評議員の選任 ⑦修士課程・遺伝看護学専攻分野の設置 ⑧特任教授の任用

- (2) 2010年9月30日(木) コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

評議員28名出席（うち1名委任状出席）、監事2名出席

決議事項

①大学院学則改訂(教育課程改訂) ②規程改訂・制定 ③寄付募集 ④特任教授の任用期間 ⑤事務局長の定年延長 ⑥理事の選任 ⑦理事長選任 ⑧外部常任理事および理事長代行者の決定

(3) 2011年2月25日(金) コートヤード・マリOTT 銀座東武ホテル

評議員26名出席（うち2名委任状出席）、監事2名出席

決議事項

①2011年度学費 ②学則および大学院学則変更 ③2011年度事業計画・予算案 ④退職金規程の改定 ⑤評議員の選任 ⑥聖路加看護学園サポーター制度発足について

4. 課題

学校法人に関する重要事項の審議、理事長への意見具申はしっかりと行われており、個別議事に関する意見交換も活発である。とりたてて課題はない。

募金活動推進委員会

1. 構成員

[委員長] 井部俊子(学長)

[委員] 内田卿子(同窓会)、熊谷三樹雄(聖路加国際病院)、古川恵一(学生父母)、山口喜義(事務局長)、稲田昇三(事務局)

2. 役割・職務

(1) 2010年9月30日の評議員会・理事会の決定により、本委員会を設置。

(2) 第1回10月29日(金)、第2回12月10日(金)、第3回2011年2月4日(金)、第4回3月2日(水)に委員会を開催した。

(3) 規程はまだ整備できていないが、サポーター制度発足について、2011年2月25日(金の理事会で承認された。

3. 活動内容

(1) 第1回委員会では、従来の募金実績を確認し、この後の募金PRの手段・ターゲットの選定等を検討、11月に「教育研究維持充実資金」に絞って同窓会報、学園ニュースに同封して、募金趣意書を約3,500通発送することを了承した。

(2) 第2回では、他大学(立教・東大・青学)や機関(国境なき医師団)などの募金方法を参考に、本学の募金方法の改善を検討した。

(3) 第3回では、ゆうちょ銀行への振込入金やクレジットカードを利用した入金方法などを検討、また寄付税制の改正についての確認を行った。

(4) 第4回では、1口の金額を低く押えて募金しやすくするサポーター制度を設定することを決定し、規程を理事会に提案することにした。

4. 課題

(1) サポーター制度のスタートに備えて、ゆうちょ銀行口座を開設することと、小口定期入金に備えて、入金事務代行(ファクタリング)会社の選定を急ぐこと。

(2) 用途を制限された資金ばかりではなく、学園が効果的に必要分野に振り向けられる資金を寄付金で獲得することを希求する。

5. データ

2010 年度寄付金

種 別	件 数	金 額 (円)
施設設備充実基金	6	730,000
教育・研究振興資金	23	4,070,000
大学史編纂・自校教育・資料保存展示事業募金	24	1,746,040
未来の助産師奨学基金	6	240,000
特待生給付奨学金資金	4	10,320,000
90 周年記念事業	12	600,000
青木奨学金	4	1,218,495
るかなび基金（聖路加健康ナビスポット）	2	60,000
表彰者副賞資金	1	200,000
教育研究維持充実資金	43	6,730,000
その他		
American Council	1	452,700
聖路加・テルモ共同事業資金	1	20,000,000
その他の受配者指定寄付金	3	2,540,000
合 計	130	48,907,235